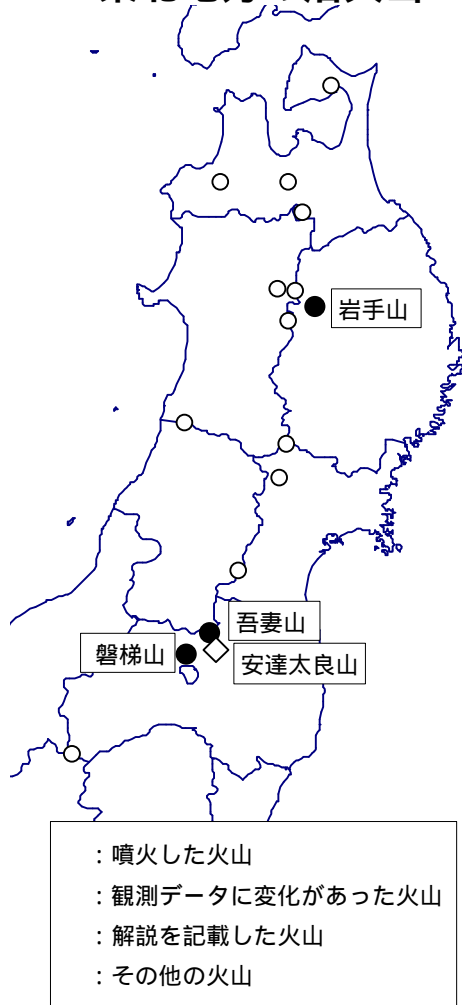


東北地方の火山活動解説資料（平成 14 年の活動）

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

東北地方の活火山



岩手山

火山活動は比較的穏やかに経過しました。
4月下旬に東岩手山のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動が一時やや活発化しましたが、浅いところを震源とする地震の活動は穏やかに経過しました。
黒倉山山頂の噴気の高さは 2 月に 300m を観測しましたが、夏期には前年よりも低い傾向でした。

吾妻山

前年からやや活発化していた地震活動は 5 月半ば以降、穏やかな状態が続いています
大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

安達太良山

火山活動は穏やかに経過しました。
5 月中旬、やや深いところ（深さ 15～20km）を震源とする低周波地震がまとまって発生しました。
沼ノ平火口付近の噴気は一時 200m を観測しました。

磐梯山

地震活動は前年よりも低下し、比較的穏やかに経過しました。
山体北側の火口壁の噴気は一時 150m を観測しましたが、総じて噴気の状態に大きな変化はみられませんでした。

火山活動解説資料（年報）は、年間の活火山の活動状況をとりとまとめたものです。
東北地方の火山については、仙台管区気象台火山監視・情報センターが作成し、毎年 1 月上旬に公表します。

平成 14 年の月別火山活動状況
（噴火した火山及び観測データに変化があった火山）

火 山 名	平成14年（2002年）												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
岩 手 山													
吾 妻 山													
安 達 太 良 山													
磐 梯 山													